

令和2年度

社会福祉法人 我孫子市社会福祉協議会

事業報告書

社会福祉法人

我孫子市社会福祉協議会

令和2年度 我孫子市社会福祉協議会事業報告

基本方針

第5次我孫子市地域福祉活動計画（平成29年度から令和3年度までの5カ年計画）で示した基本理念、基本目標、支援方針のもとに、各関連機関と協力、連携を図りながら、地区社会福祉協議会と共に、住民主体の「支えあい・助けあい」による生活課題の解決をめざし、その為の支援事業及び関連する福祉事業を実施してまいります。

また、将来にわたって継続可能な我孫子市社会福祉協議会の経営を目指し、より安定した経営基盤と執行体制の確立に取り組みます。その為、本年度は、新規正規職員を採用し、職員体制の整備、新人職員の育成に取り組みます。

〔第5次我孫子市地域福祉活動計画の骨子〕

基本理念

安心とゆとりのまち 住みつづけたいまちづくり

基本目標

1. 広げよう、つながりの輪
2. 学び、理解し、共にあゆむ
3. 支援が必要な人たちを支える
4. 一人ひとりが参加できる仕組みづくり
5. 安心と安全を守る取り組み

I. 主な概要

(1) コロナウィルス感染症の拡大防止の為の対策

令和2年2月からのコロナウィルス感染症の拡大防止の為、令和2年度も引き続き、様々な対策を行いました。

①3月より公共施設が一部閉鎖され、本会でも一部の施設を閉鎖（休業）しました。

- ・福祉ショップ&軽喫茶ぽぽら（3月14日～6月1日休業）
- ・天王台、湖北台、布佐地区社協事務所（3月24日～6月30日休業）
- ・我孫子市結婚相談所（4月1日～6月11日休業）
- ・西部福祉センター（4月11日～7月14日休業）
- ・ボランティア市民活動相談窓口（4月20日～6月30日休業）
- ・湖北台駅前お休み処（休業中）、その他の事業でも中止または縮小し実施しました。

②地区社協へ新型コロナ感染症予防対策「地区社協の活動に向けて」の配布、また、入手が難しいフェイスシールド、マスク、アルコールを6～7月に配布しました。

③緊急小口資金・総合支援資金、善意銀行小口貸付への対応
受付職員の増員、連休・年末の窓口開設などを行いました。

④その他事業ごとに、徹底した感染対策、事業の一部縮小などを行いました。

(2) 「地域福祉振興基金」の創設

令和2年12月に、多額の寄付があり、その管理・運用の為に「地域福祉振興基金」を創設しました。

(3) 正規職員1名採用と定年退職者等4名の退職

昨年度に正規職員採用試験を実施、令和2年4月1日より新人職員を採用しました。また、正規職員の定年退職者3名（令和3年4月1日より再雇用）及び退職者1名がありました。

今年度も令和3年度正規職員採用試験を行い、12名の応募があり筆記・面接試験を経て、1名を内定しました。（令和3年4月1日より採用）

II. 法人運営

〔1〕理事会

(第1回)

期 日 令和2年6月10日（水）

議決の方法 書面による同意により決議（全理事12名の同意、監事2名の確認）

議 題

- 1) 令和元年度（平成31年度）我孫子市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 2) 令和元年度（平成31年度）我孫子市社会福祉協議会決算報告の承認について
- 3) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第1回評議員会（定時評議員会）の開催について

(第2回)

期 日 令和2年11月24日（火）

場 所 市役所分館 中会議室

出席者数 理事11名 監事2名

議 題

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第1回補正予算(案)の承認について
- 2) 我孫子市社会福祉協議会地域福祉振興基金設置規程の制定について
- 3) 我孫子市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 4) 我孫子市社会福祉協議会住民参加型ホームヘルプ事業実施要綱の一部改正について
- 5) 我孫子市社会福祉協議会評議員候補者推薦(案)について
- 6) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第2回評議員会の開催(案)について
- 7) 移送サービス事業(自家用有償旅客運送)の料金改定(案)について

報 告

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間事業報告
- 2) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間予算執行状況
- 3) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間監査報告

(第3回)

期 日 令和3年3月8日(月)

場 所 市役所分館 大会議室

出席者数 理事11名 監事2名

議 題

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第2回補正予算(案)の承認について
- 2) 令和3年度我孫子市社会福祉協議会事業計画(案)の同意について
- 3) 令和3年度我孫子市社会福祉協議会予算(案)の同意について
- 4) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第3回評議員会の開催(案)について
- 5) 我孫子市社会福祉協議会再雇用職員就業規則の制定について
- 6) 我孫子市社会福祉協議会有期契約職員就業規則の制定
- 7) 我孫子市社会福祉協議会正規職員就業規則の制定
- 8) 我孫子市社会福祉協議会役員等賠償責任保険契約の締結について

報 告

- 1) 令和2年度善意銀行運営事業損金処分について
- 2) 我孫子市社会福祉協議会職員衛生管理要綱の制定及び産業医の選任について
- 3) 我孫子市社会福祉協議会ハラスメント等の防止に関する要綱の制定について

〔2〕 評議員会

(定時評議員会)

期 日 令和2年6月26日(金)

議決の方法 書面による同意により決議(全評議員22名の同意)

議 題

- 1) 令和元年度(平成31年度)我孫子市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 2) 令和元年度(平成31年度)我孫子市社会福祉協議会決算報告の承認について

(第2回)

期 日 令和2年年12月15日(火)

場 所 市役所分館 大会議室

出席者数 評議員19名

議 題

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第1回補正予算(案)の承認について
- 2) 我孫子市社会福祉協議会地域福祉振興基金設置規程の制定について
- 3) 我孫子市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

報 告

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間事業報告
- 2) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間予算執行状況
- 3) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会中間監査報告

(第3回)

期 日 令和3年3月23日(火)

場 所 水の館研修室

出席者数 評議員22名

議 題

- 1) 令和2年度我孫子市社会福祉協議会第2回補正予算(案)の承認について
- 2) 令和3年度我孫子市社会福祉協議会事業計画(案)の承認について
- 3) 令和3年度我孫子市社会福祉協議会予算(案)の承認について

報 告

- 1) 令和2年度善意銀行運営事業損金処分について

[3] 監査

期 日 令和2年5月21日(木)

場 所 てとりあ 会議室

出席者数 監事2名

監査事項

令和元年度(平成31年度)事業執行状況について

令和元年度(平成31年度)経理状況について

期 日 令和2年11月16日(月)

場 所 てとりあ 会議室

出席者数 監事2名

監査事項

令和2年度中間事業執行状況について

令和2年度中間経理状況について

[4] 評議員選任解任委員会

期 日 令和2年11月24日(火)

場 所 社会福祉協議会 会議室

出席者数 委員4名

議 題

社会福祉法人我孫子市社会福祉協議会次期評議員の選任について

Ⅲ. 本年度の主な取組み

昨年度に第5次我孫子市地域福祉活動計画の中間見直しを実施、計画の修正を行いました。その中で、今後の重要な事業・拡充すべき事業として、「生活支援体制整備事業」と「あびこ後見支援センター」を位置づけ、また、令和2年度の新規事業として5つの事業をスタートする予定でしたが、コロナウィルス感染予防の為、多くの事業が中止・縮小となりました。

○生活支援体制整備事業（市委託事業）

第1層圏域の「高齢者地域ささえあい会議」や「ささえあい交流会」は中止となりましたが、前回、好評であった「高齢者の為の困った時ガイド」を12月改訂し2,500部作成。2月から有料配布（1部300円）。3月にスマートフォン・タブレット用サイトを作成しました。

第2層圏域では、すべての地区社協で、活動の中止・縮小をせざるを得ない状況となりました。今年度からスタートした布佐地区社協では、見守り活動をテーマに活動を行いました。

○あびこ後見支援センター

利用者本人の意向や判断能力・生活状況等に応じて、必要な支援を行いました。日常生活自立支援事業の利用者で判断能力の低下がみられる利用者は、本人および親族に働きかけ、成年後見制度への移行を支援するケースもありました。また、コロナウィルス感染症の影響により施設等に入所されている利用者との面会が制限される中で、各種関係機関との連携を密にし、できる限り支援を行いました。

昨年度に実施した市民後見人養成講座の受講者を対象にフォローアップ講座を3日間の開催を検討しましたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

○高齢者施設に関する支援事業（新規事業）

今年度は、高齢者施設に地域福祉に関するアンケートを実施する計画でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

○障がい者福祉施設に関する支援事業（新規事業）

今年度は、障がい者福祉施設に地域福祉に関するアンケートを実施する計画でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

○制服リサイクルバンク事業（新規事業）

経済的な理由で制服等の購入が困難な世帯に対して、中古の制服等を提供する事業で、他市で行っている事例の視察と制服の保管場所の設置を計画していましたが、資金源である「あびこ福祉バザー」の開催がコロナウィルス感染予防の為中止となるなど、事業実施に向けた準備が整いませんでした。

○ふれあいサロン・いきいきサロン支援事業（新規事業）

今年度は、ふれあいサロンがまだ設置されていない地域で、ふれあいサロンを始めようとする地域住民への積極的な支援を行う為の調査や相談などニーズの把握、立ち上げ支援等を検討・実施する計画でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

○見守り組織支援事業（新規事業）

今年度は、見守り組織がまだ設置されていない地域へ積極的な支援を行うために、調査や相談などニーズの把握、立ち上げ支援等を検討・実施する計画でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

IV. 支 援 事 業

〔1〕 地区社会福祉協議会の実践・支援活動

1) 地区社会福祉協議会連絡協議会

コロナウィルス感染予防の為、年1回の開催となりました。

日 時：令和2年10月20日（火）

場 所：水の館研修室

議 題：各地区委員紹介

各地区社協の活動の現況と今後の活動について（各地区発表）

コロナ禍での対応

現在の活動状況について

現在の問題点及び今後の課題について

2) 我孫子北地区社会福祉協議会

会議開催状況 総会1回（書面による議決）役員会13回 定例委員会3回
実施事業

【広報調査部会】

- ・ 広報の発行 年2回 1回当たり11,500部作成（A4 4頁）
- ・ エリア福祉懇談会1地区開催 11月29日（根戸）参加者21名
 - 1) 北地区社協の事業紹介
 - 2) 「防災」「防犯」について、地域課題を共有した。
 - 3) 市等及び北地区社協の見守り活動について報告し、情報共有、関係強化が図られた。
- ・ ブログHPの広報
地区社協独自のブログ、市社協のホームページを活用し、活動を広報した。
- ・ 地域ニーズの調査
根戸地域エリア福祉懇談会時に行ったアンケートを分析し、住民の意識を調査した。

【こども世代間支援部会】

- ・ 子育てサロン「わ」 年5回 参加者延べ（122名、58家族）

- ・子育てサロン「わ」掲示板の発行 年2回 各800部作成
地区内の未就園児のための情報紙
(配布先：地区内の民生委員・児童委員、子育て支援施設、公共施設)
- ・子育て支援活動
9月26日(土)「ママへのごほうびフェスタ2020」にパネル展示で参加。
- ・保育園との交流(人形劇派遣)…コロナウィルス感染予防の為、中止。
催しの代替として、菜の花保育園、つくし野保育園、アンジェリカ保育園、
根戸保育園、ぽけっとランドあびこ保育園の年長児に手作りのおもちゃ「パッチン蛙」
を送り、保育園児と高齢者との交流の維持を図った。
- ・小学校との交流(世代間交流事業)
根戸小学校 例年の交流は、コロナウィルス感染予防の為、中止。
並木小学校 例年の交流は、コロナウィルス感染予防の為、中止。
この催しの代替として、両校の一年生に手作り「ゴム鉄砲」を送り、高齢者との交流
の維持を図った。
- ・福祉体験サポート(久寺家中1年生) コロナウィルス感染予防の為、中止。

【シニアサポート部会】

筋力アップ体操とおしゃべりを目的とした「コミュニティサロン“きた、”」の開催は、コロナウィルス感染予防の為、中止。

- 1) 活動の代替として、体操のパンフレット100部を作成し、9月15日から配布。
- 2) 体操DVDを300枚作成し、令和3年2月1日から配布。

(3月末現在、150枚配布) 今後もイベント等で配布していく。

・電話訪問サービス

活動日：月～金曜日 午前9時30分～10時30分

利用者8名 延べ401名、ボランティア11名 延べ204名

委員6名 延べ241名

- 1) 4月14日から6月30日までは、事務職員による安否確認の電話を実施した。
- 2) ボランティア連絡会は、コロナウィルス感染予防の為、中止。
メールや書面を用いて連絡をした。
- 3) 利用者募集：地区社協だより、市社協広報紙、民生委員・児童委員の協力を得てPRをした。

4) ボランティア募集は、地区社協だより、その他で募集した。

- ・認知症サポーター養成講座 コロナウィルス感染予防の為、中止。
- ・認知症サポータースキルアップ講座 コロナウィルス感染予防の為、中止。

・やさしい介護教室の開催

教室を従来の5回講座から1回講座に縮小して実施：参加者5名 委員5名

日時：8月1日(土) 午前9時30分～11時30分

場所：あびこ市民プラザ

講師：高齢者支援課職員

内容：知って役に立つ介護の基礎知識、外出自粛でも自宅で出来る簡単な体操

・サロンアントレッドの開催

閉じこもりがちな高齢者の居場所づくりを目的に開催。

開催日：毎月第3木曜日 午後1時30分から午後3時30分 6回開催

内 容：ゲームやクイズ、参加者のお誕生日会など。

会 員：9名（3月末現在）延参加者36名 委員22名 延参加者合計58名

※ 7月に4名だった会員が3月末には9名に増えた。

【ささえあい活動】

1) 研修会・会議の開催

北地区フォーラム委員会の開催

実施日：令和2年9月、10月、11月、12月、令和3年3月

月1回の開催予定が、コロナウイルス感染予防の為、今年度は5回開催。

「ささえあい活動」の進め方、事例収集し討議し、具体化を図った。

<3つの勉強会を開催。>

① 高齢者の交通移動手段（講師 交通課）

② 認知症の方と家族の思い（講師 高齢者支援課）

③ 地域防災に関して（講師 我孫子北まちづくり協議会）

参加者：合計68名（北地区委員31名、フォーラム委員会のメンバー37名）

2) 見守り LINE ネットワークの試行

LINEを使った見守り活動のネットワークを立ち上げ、試行中。

3月末現在、29名参加。地域で共有したい福祉の情報をLINEで共有した。

（フードパントリーの実施や食品の募集など）

また、地域の見守り活動ネットワークへの参加をPRすることを目的にリストバンドを作成し、参加者へ配布した。

【イベント】

1) 第24回「健康と福祉のつどい」コロナウイルス感染予防のため中止。

令和3年2月23日（火・祝日）あびこ市民プラザ

2) 福祉施設等の製作品展示即売会の開催 コロナウイルス感染予防のため中止。

3) 北部地域文化祭開催時の喫茶室開設とミニバザーの開催。

コロナウイルス感染予防のため中止。

4) 委員研修会の開催

日時：12月11日（金）午前9時～正午

場所：つくし野コミュニティホール

内容：車いす・高齢者疑似体験講習会

講師：て・と・り・あ

参加者：11名

3) 我孫子南地区社会福祉協議会

会議開催状況

総会：コロナウイルス感染予防のため、書面による議決権行使の総会

役員会：11回 延べ参加者125名

全員協議会：39名席

委員会随時：福祉フェスティバル・健康まつり・地域懇談会・我孫子南フレンドネット・

認知症サポーター養成講座・介護予防教室・とおんきごう・おたのしみ昼食会・電話訪問・福祉フェスティバル・広報・委員研修

実施事業

- 見守り活動（我孫子南フレンドネット委員会・ささえあい活動を含む）
 - ・委員会5回開催 8/7・9/25・10/21・1/25・2/26 延べ参加者75名
 - ・地域の中でおひとり暮らしの方、高齢者世帯の方の実態を把握し、それとなく見守る態勢を整える。認知症への理解を深めるため、委員研修も行う。
 - ・委員からの見守り状況、担当対象者の様子等の報告
 - ・認知症についての勉強会、なんでも相談室より問題点の話し合い
 - ・我孫子南地区全世帯へ見守りチラシを配布
 - ・毎年、町会・町内会・自治会の班長交代時の会議に参加し、フレンドネットやささえあい活動への理解を深めるため、チラシ、リングを用いてお願いに伺う。
- 世代間交流事業
 - ・第一小学校児童と地域住民との交流
 - 10月（イベント&バザー「昔あそび」） コロナウィルス感染予防のため 中止
 - 2月（1年生の生活科の授業「昔あそび」） コロナウィルス感染予防のため 中止
 - ・第四小学校児童と地域住民との交流
 - 2月（「高齢者疑似体験」キットを使った授業） コロナウィルス感染予防のため中止
 - ・支援センターにこここ広場の行事に参加（おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼう）
 - 9月・2月 コロナウィルス感染予防のため 中止
- 地域懇談会：我孫子南まちづくり協議会と合同懇談会
 - 参加対象：各自治会長、民生委員児童委員、南まちづくり協議会委員、地区社協委員（コロナウィルス感染予防のため、2回に分けて開催）
 - 9月5日（土） けやきプラザ 南近隣センター9階ホール
 - 出席者 午前36名 午後39名 計75名
 - ・「当地区高齢者の現況について」のお話
 - ・「当地区の高齢者向け市民活動紹介」
 - ・「グループ意見交換」
- 健康まつりの開催…委員会、役員会に於いてコロナウィルス感染予防のため、中止
- 認知症サポーター養成講座
 - 3月17日（水） コロナウィルス感染予防のため延期
 - ⇒4月23日（金）南近隣センター第1会議室 参加者22名
- 介護予防教室
 - 毎月2回 第2・第4水曜日 てとりあ・アビスタ（ホール、第1・第2学習室）
 - 毎回15名～20名位参加 年8回開催 延べ参加者152名
 - ※コロナウィルス感染予防の為、「おり紙」は中止。
- 子育て支援事業（とおんきごう）
 - 我孫子南近隣センター 9階ホール
 - 毎月第4木曜日：1時間（午前10時30分～11時30分）
 - コロナウィルス感染予防のため、年4回に縮小して実施 延べ参加者105名
- おたのしみ昼食会の実施…コロナウィルス感染予防のため、今年度は3回全部中止。

- 電話訪問サービス事業
 - 毎週月曜日と金曜日の午前中：1名5分間位
 - 利用者10名・ボランティア6名・立会い人6名
 - 延べ開催回数 計86回 延べ利用者数 計388名
 - 電話訪問研修会の開催 13名参加
 - 令和3年3月31日（水） 午前10時00分～12時00分 南近隣センター8階 第1学習室
- 日帰りバス旅行（5/18・5/25 2回）コロナウィルス感染予防のため中止
3月18日（木）令和3年度日帰りバス旅行の下見を実施：4名参加
- 第29回福祉フェスティバル
 - 令和3年1月23日（土） 1月の「緊急事態宣言」により中止
 - ※町会・町内会・自治会より協力金を頂きましたが、中止のため返金した。
- 広報・「南地区社協だより」の発行 2回の発行 ※12月号休刊
 - ・第64号発行 令和2年10月14日（水）6、300部
 - ・第65号発行 令和3年3月30日（火）6、300部
- 南地区社協委員研修と施設見学…9月30日（水）コロナウィルス感染予防のため中止
- 安心・安全事業…あんしんカードの普及
AED講習会の実施
 - ・1回目 令和2年10月28日（水）午前10時00分～12時00分
会場：我孫子消防本部 2階 会議室 10名参加
 - ・2回目 令和3年2月17日（水） 「緊急事態宣言」により中止
参加者は、普通救命講習Ⅰ 修了証を頂く
- 障がい者福祉施設等の支援…福祉施設の物品の購入に協力
市内福祉施設（みずき・むつぼし・けやき社会センター）の製品をイベントや会議の時に購入
 - ・9月5日地域懇談会 みずきよりお菓子購入
 - ・12月11日全員協議会 みずきよりお菓子購入
 - ・3月26日電話訪問 ウイングより製品購入

4) 天王台地区社会福祉協議会

(1) 会議開催状況

- 総 会：1回（5月18日延期→6月15日延期→7月20日開催）
- 定例会：3回（4～6月、9月～2月は、コロナウィルス感染予防の為中止）
- 役員会：10回（4月書面会議、5月・8月中止）
- 部 会：定例会時及び随時

(2) 実施事業

[1. 広げよう、つながりの輪]

- ◎天王台地域や学校との交流事業「世代間交流」
 - ・小学校との世代間交流（二小、三小、高野山小、我孫子中各学校バザー）
⇒コロナウィルス感染予防の為、学校と調整して中止
 - ・小学校との世代間交流（高野山小1年生対象昔の遊び）：12/15（10名応援）
- ◎高齢者との交流事業

- ・ふれあい日帰りバスツアー：「我孫子文学散歩」：13名
天王台南地区対象（4/9）天王台北地区対象（4/17）を延期。
⇒コロナウィルス感染予防の為、南北合同で11/27午前中のみで開催。
- ・お楽しみ会：10/2（天北・53名）・11/26（こもれび・54名）
- ・男性のための料理教室：1/29（天北）・2/25（こもれび）に企画
⇒コロナウィルス感染予防の為中止

◎地域の各団体との連携強化

- 地域福祉懇談会：11/29 予定延期⇒コロナウィルス感染予防の為中止
- 地域の各団体との連携・まちづくり協議会との連携
 - ・こもれびフェスタ（こもれびまちづくり協議会）：6/7 中止の為不参加
 - ・サマーフェスティバル（天王台北地区まちづくり協議会）：7/25 中止の為不参加
 - ・第18回天王台地区市民まつり：8/22 中止のため不参加
- 我孫子第3地区民生委員児童委員協議会との交流：9/9（天北・地区社協委員14名）
- ボランティア団体との交流：定例会、広報誌を通してボランティア団体の紹介、情報提供しているが、コロナウィルス感染予防の為あまり実施できなかった。
- 高齢者なんでも相談室との連携
 - ・お元気まんてん教室支援：1回（こもれび会場：3回中止・天北会場：4回中止）
 - ・RUN伴+あびこ2020：「オレンジバトン プロジェクト」に参加（3名）
- 障がい者まちかど相談室との連携：今期より委員として参画、情報提供ほか。

◎高齢者の交流の場づくり事業「おしゃべりサロン」 合計5回 ※7回中止

毎月第4月曜日

- ・こもれび（4回）：8/24（6名）・9/28（11名）・10/26（14名）・11/30（10名）
- ・天北（1回）：12/7（6名）

◎子育てサロン事業

- のびっ子クラブ 合計4回 ※コロナウィルス感染予防の為8回中止
 - ・こもれび（4回）：8/17（16名）・9/21（25名）・10/19（22名）・11/16（34名）
 - ・天北版（7/3）：中止 ・高野山自治会版（9/4）：中止
- すくすく広場との交流⇒コロナウィルス感染予防の為すくすく広場休館と中止

◎福祉情報の提供と認知度UP事業「ゆうゆうだより」他発行

広報誌「ゆうゆうだより」の発行：4月・10月・1月発行（7月施設休館のため中止）

[2. 学び、理解し、共にあゆむ]

◎高齢化に伴う介護予防の推進事業「シニアいきいき講座」：延べ参加者48名

- ・こもれび（5回）：8/23（6名）・9/27（13名）・10/25（13名）・11/22（11名）・3/28（5名）
- ・天王台北地区（6/28・2/28）：中止 ・ひなぎくの会（9/11）：中止

◎認知症サポーター養成講座：コロナウィルス感染予防の為、未企画

◎高齢化に伴う介護予防の推進事業「健康マージャン教室」

・4期生（東風倶楽部）5回 7名（4月～7月中止→8月～9月）

・5期生 7回 20名（4月～9月中止→10月～12月再開（11名）→1月～3月中止）

◎健康で元気な生活の推進事業「健康フェア」： ※健康測定プログラムを除いて実施。

11/5（天北・24名）・12/3（こもれび・26名）

◎学校における福祉教育の推進：1/13・2/5 予定⇒コロナウィルス感染予防の為中止

[3. 支援が必要な人たちを支える]

◎高齢者の見守り事業「電話訪問サービス」の推進

・電話訪問サービス：127日間 ※4～6月は施設休館の為中止

利用者：延べ206名 担当ボランティア：延べ252名

・電話訪問月例会（毎月1回開催）：6回

7/16・8/20・9/17・10/15・11/19・12/17（4月～6月、1月～3月中止）

◎高齢者の見守り事業「身近な見守り活動」の推進

◎生活課題の周知と生活支援活動の推進

・「地域ささえあい活動推進委員会」及び「地域ささえあい活動推進事務局」を新たに設置した。これまでに把握した地域課題を整理し、「見守り活動」を基本とした生活支援などを検討。

・事務局会議：11回

・「生活支援」：ゴミ出し支援について検討した。

・「交流」：一人暮らしの男性高齢者の交流について検討した。

◎福祉サービスの情報収集と提供事業

・広報誌「ゆうゆうだより」を通して情報提供。「高齢者のための日常生活困ったときガイド2020年版」の周知、また一部内容などを紹介した。

[4. 一人ひとりが参加できる仕組みづくり]

◎ボランティアメッセ：4/4 コロナウィルス感染予防中止

◎協力ボランティア：登録者数36名

[5. 安心と安全を守る取り組み]

◎安心安全な地域づくり事業「地域の安心安全マップ」：8地区目「柴崎区」の作成

・柴崎区の作成：1月に完成、 ・泉地区の改訂：1月に完成

◎あんしんカードの啓発・推進

[その他事業]

・委員研修の実施と能力開発：天王台地区障がい者まちかど相談室による出前講座を予定していたが、コロナウィルス感染予防の為中止

・活動室貸出事業：延べ226回

地区社協電話訪問（128回）地区社協役員会等（56回）利用登録団体 14団体（42回）

・天王台（南・北）地区地域会議に委員として参画

5) 湖北台地区社会福祉協議会

会議開催状況

総会 1 回（書面による議決） 定例委員会 4 回 定例役員会 5 回

実施事業

- ・見守りネットワーク推進事業
福祉ネットワーク推進委員会 1 回
第 1 回見守り組織交流懇談会 10 月 6 日(火) 参加者 25 名
湖北台住民アンケートの実施…コロナウィルス感染予防の為に中止
- ・電話訪問サービス事業
電話訪問運営委員会 1 回
毎週月・水・金曜日（午前中） 7 月から実施
利用者 9 名 スタッフ 12 名 延べ回数 283 回
- ・湖北台・駅前「お休み処」(市受託事業)の運営
「お休み処」運営委員会 5 回
湖北台・駅前「お休み処」…コロナウィルス感染予防の為に、年度を通して閉鎖。
- ・子育て支援事業 …子ども委員会（旧母親ネットワーク委員会）
「ほっとサロン」5、6、2 月 第 4 金曜、「ほっとサロンお楽しみクリスマス会」
コロナウィルス感染予防の為に、今年度は全て中止
- ・児童福祉事業…子ども委員会（旧児童福祉委員会）
※西っ子バザール、東っ子まつり共に中止となり、活動無し
- ・介護予防教室…企画委員会（旧研修委員会）（湖北台地区なんでも相談室と共催）
※介護予防講座「転ばない為の体操教室」を計画していたが、コロナウィルス感染予防の為に中止
- ・認知症サポーター養成講座…企画委員会（旧研修委員会）
（湖北台地区なんでも相談室と共催）
一般向け「認知症サポーター養成講座」11 月 14 日(土) 参加者 21 名
- ・小・中学生向け認知症サポーター養成講座…企画委員会（旧研修委員会）
※新型コロナウイルス感染症による一斉休校の影響があり、開催を断念。
台中 3 年生については、認知症について解り易く書いた小冊子を全員 に配布し、啓発を実施
- ・災害対策事業…企画委員会（旧防災問題検討委員会、企画委員会に統合）
防災講演会などを検討していたが、今年度は中止
- ・第 19 回湖北台福祉バザー…コロナウィルス感染予防の為に、開催を断念
- ・第 18 回湖北台敬老お楽しみ会（湖北台地区民生委員児童委員協議会との共催事業）
コロナウィルス感染予防の為に、開催を断念
- ・第 22 回湖北台健康まつり…コロナウィルス感染予防の為に、開催を断念
- ・鯉のぼりまつり（自治会連合会、まちづくり協議会共催事業）
コロナウィルス感染予防の為に、4 団体で協議の結果中止
- ・新年の集い（新年の集い実行委員会）…コロナウィルス感染予防の為に、中止

- ・委員研修会…企画委員会（旧研修委員会）
コロナウィルス感染予防の為、活動実績無し
- ・こほく台地区社協だより…総務委員会
コロナウィルス感染予防の為、活動実績無し

6) 湖北地区社会福祉協議会

会議開催状況 総会 1回（書面議決にて実施）

定例委員会 6回（12月～2月コロナウィルス感染予防の為、中止）

役員会 12回 臨時役員会 4回 / 行事担当会議随時

実施事業

<主催事業>

- ・健康マージャン教室（原則第1.3金曜日） 4回 延44名
 - ・脳健康教室（毎週水曜日） 11回 延126名
 - ・ほくほく健康教室（毎月第4水曜日） 5回 延51名
 - ・いきいき塾体操教室（4回コース） 12回 延12名
 - ・おとなの折り紙教室：コロナウィルス感染予防の為、中止。
 - ・独居高齢者日帰りバス旅行：コロナウィルス感染予防の為、中止。
 - ・子育て支援：おやっこルーム、おやっこひろば（各月第2、第3木曜日）
コロナウィルス感染予防の為、中止。
 - ・福祉懇談会「避難所運営訓練講座」 9月13日（日） 50名
 - ・福祉教育推進連絡会議 5回 合計78名
7月15日（水）18名／9月9日（水）18名／10月13日（火）15名／
11月17日（火）13名／1月19日（火）14名
 - ・認知症サポーター養成講座
新木小学校 9月1日（火） 95名
湖北特別支援学校 9月4日（金） 20名
※湖北小、湖北中、我孫子東高校は、コロナウィルス感染予防の為、中止。
 - ・高齢者疑似体験（装具装着のお手伝い）
湖北特別支援学校 9月4日（金） 20名
 - ・こほく福祉まつり
12月7日（土）湖北地区公民館（コホミン）にて開催 参加者延200名
※コロナウィルス感染症予防の為、講演と展示を中心とした開催に変更した。
- [講演]
- ①傾聴講演「温かな聞き手を目指して～傾聴入門～」
 - ②健康講演「コロナと感染症の歴史」
- [展示]
- 地区の福祉施設による作品展示（施設紹介パネルや手芸作品など）
地区の小学校、中学校、高校による作品展示（ポスター、俳句、書道）
湖北中学校科学部によるソーラークッカーの展示

我孫子東高校による爪楊枝アート作品の展示

森本絵画教室の生徒による、コロナウィルスをテーマとした絵画作品の展示

- ・ 広報「こほく地区社協だより」年3回発行

5月 500部（自治会のみ、掲示板に掲示）

9月6,550部（通常配布）

1月1,000部（自治会のみ回覧）

- ・ 世代間交流 コロナウィルス感染予防の為、中止

（湖北小学校PTAバザー、新木小学校PTAバザー、元気フェスタ）

<共催事業>

- ・ らくらく健康体操（ふらりえ開催）9/3（木）2名、11/5（木）2名

<協力事業>

- ・ 湖北ふれあいサロンへの支援 各月第3金曜日（9月より再開）

- ・ 新木ふれあいサロンへの支援 各月第2水曜日（9月より再開）

- ・ 不登校学習相談会への支援

- ・ ボランティアの為の「折り紙サークル」への支援

毎月第3月曜日（原則）、第3金曜日、第4金曜日

<その他>

- ・ コピー機のサービス／印刷機のサービス／ラミネートのサービス

- ・ 事務所会議室貸出し（コロナウィルス感染予防の為、中止）

7) 布佐地区社会福祉協議会

会議開催状況

定期総会 書面決議 (5/15)

役員・部長会 5回 (9/15) (10/13) (11/17) (12/15) (3/23)

定例委員会 3回 (7/17) (12/18) (3/26)

実施事業

1. 広報・研修部：広報紙 2回発行

「布佐地区社協だより第71号」9/30発行

「布佐地区社協だより第72号」1/31発行

2. シルバー部

- ①「さつきの会」の支援（高齢者のふれあいサロン）

近隣センターふさの風 毎月1回（第2火曜日） 3回実施

- ②「平和台シニアサロン”かえで”」の支援（高齢者のふれあいサロン）

布佐南近隣センター 毎月1回（第4水曜日） 3回実施

3. 見守り活動（事務局員）

- ①電話訪問

事業利用者等へ電話連絡し、様子を伺った。（各緊急事態宣言中6～7名）

- ②暑中見舞いの体裁で、葉書を書いて（35名）投函（安否確認兼）

※コロナウィルスで中止となった事業の利用者に対して、事務局員より安否確認も兼ねて連絡。

[2] 市社会福祉協議会の実施・支援事業

1) 自治会活動支援事業

- 市民活動支援課へのヒヤリング 1 回
- 自治会活動情報紙の発行…4 回
 - 4 月：パックパッキングの紹介
 - 8 月：回覧板ケースの購入方法、貸出物品の紹介、あんしんカードの紹介
 - 10 月：電子メールを活用した安否確認システムの紹介、て・と・り・あの紹介
 - 1 月：「フードバンクちば」の紹介、コロナ禍の自治会活動紹介
- 社協会員団体アンケートの実施（7 月）・報告（1 月）
 - 回答状況 131 自治会 / 155 自治会（84.5%）
 - 集合住宅への対応、自治会集会所の維持・管理、子どもや高齢者へのお祝い事業についてアンケートを行いました。

2) 保有備品の貸出事業

車イス 49 件(延べ台数 69 台)、スロープ 2 件、骨年齢計 0 件
血管年齢計 0 件、肺活量計 0 件、脳内元気度測定器 0 件
高齢者疑似体験セット 2 件（特大 2 個・大 14 個・小 6 個）

3) 西部福祉センター事業（市指定管理者制度）※4 月 11 日～7 月 14 日まで休館。

- ・地域福祉センター コロナウィルス感染予防の為、通年閉鎖。
- ・老人福祉センター 利用者 2,073 名（予約制）

4) 高齢者施設に関する支援事業

地域住民との関わりについてアンケート調査を実施する予定でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

5) 障がい者施設に関する支援事業

地域住民との関わりについてアンケート調査を実施する予定でしたが、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

6) 生活支援体制整備事業（市委託事業）

1. 第 1 層協議体（我孫子市高齢者ささえあい会議）

①会議の開催

- ・コロナウィルス感染予防の為、延期による開催を試みたが、開催は 1 回となった。
- ・5 月 19 日…延期⇒8 月 26 日開催
 - 内容：交流会の開催について、困った時ガイド作成についてなど
- ・12 月 17 日…中止 / ・2 月 17 日…中止

②地域ささえあい交流会～地域についてしゃべる場～

我孫子北地区～天王台地区エリアに関わる団体や事業所の交流会を企画したが、コロナウィルス感染予防の為、中止とした。 11 月 19 日 タマホーム会場…中止

- ③第1層委員の改選（任期：令和2年12月1日～令和4年11月30日）
12月の会議が中止となり、新委員12名に委嘱状や資料を送付した。

2. 「高齢者のための日常生活困ったときガイド」の作成・配布

当初、有料配布分は、300部であったが、予想を上回る反響があった。また、販売後も各方面から高い評価をいただいた。

- ・12月1日発行 2,500部
- ・無料配布分 867部
(相談機関、困ったときガイド掲載企業、地区社協、ボランティア団体、医療機関など)
- ・有料配布分 1,434部
(シニアクラブ、地区社協、ふれあいサロン、見守り組織等の地域団体に、事前申込みを案内し、多数の申込みをいただいた。また、2月1日から、市社協、地区社協などで一般販売をした。)
- ・スマホ用サイトの作成 令和3年3月1日から公開

3. 第2層協議体（地区高齢者地域ささえあい活動）の実施

布佐地区が活動を始め、市内6地区社協のすべてで活動がスタートしたが、コロナウイルス感染予防の為、多くの活動が延期、又は縮小、中止となった。

○我孫子北地区社会福祉協議会

1. 見守り活動の実施

1) 一人暮らしの高齢者への電話訪問事業の強化・実施

利用者	8名	延べ401名	週1～5回又は月1回
ボランティア	11名	延べ204名	月1～3回 一人又はペアで担当
委員等	6名	延べ241名	月1～2回 電訪メンバー + 事務員

2) 電話訪問利用者の増加のためのPR活動…3名の新規加入があった。

3) 電話訪問ボランティアと地区社協委員の合同研修会の実施

2. コミュニティーサロン活動の強化

1) 地域の高齢者が集える場所を作りイベントなどの開催「サロン“アントレット”」

開催日：月1回（第3木曜日）に実施。今年度は7月～12月の6回開催。

参加者：延べ36名、委員22名 合計 58名参加

2) 地域の情報収集…根戸地区のエリア福祉懇談会で、地域の情報収集を行った。

3. 研修会・会議の開催

1) 北地区フォーラム委員会の開催 5回 参加者：延べ68名

2) やさしい介護予防教室の開催 1回 参加者：10名

3) 認知症サポータースキルアップ講座の開催 中止

4. (追加した活動) サロン“きた” DVD 配布 300枚作成（うち年度内150枚配布）

5. (追加した活動) 見守りLINEネットワークの試行 29名参加中

○我孫子南地区社会福祉協議会

1. フレンドネット（見守り活動）
 - ・見守り委員会の実施 5回開催 参加者：フレンドネット委員 25名
 - ・通常の見守り活動を実施。
 - ・各町会の見守りの様子を話し合い、委員の仕事の説明。
 - ・高齢者支援課・南地区高齢者なんでも相談室とこれからの見守りのやり方について、話し合いを行った。
2. 電話訪問の実施 延べ開催回数：86回
 - ・利用者10名 ボランティア6名 立ち合い人6名
 - ・研修会の実施 参加者11名
テーマ：会話の中でいろいろな話題が出て来る「寄り添う人になるために」
 - ・ささえ合いが必要な人が多くなっている。
3. 介護予防教室の実施 8回開催 参加者延べ152名
 - ・コロナウィルス感染予防の為、「折り紙」を中止しました。
 - ・アビスタの大ホールを使って、楽しく体操とおしゃべりを行った。
4. 地域懇談会の実施 9月5日（土）参加者：75名
まちづくり協議会委員、南地区社協委員、各町会代表、民生委員児童委員、なんでも相談室の人たちと地域高齢者の現状について「お困り事」等について情報交換し見守りに結び付けた。
5. 町会にチラシとバンドを用いて協力を依頼 5自治会
地区町会の班長さんの交代時に参加し、見守りチラシ・ピンクバンド、なんでも相談室のチラシを用い「ささえあい活動」のお願いをした。
6. おしゃべりサロン(仮)の実施…中止

○天王台地区社会福祉協議会

1. ささえあい活動推進事務局会の実施 11回開催 延べ102名参加
「ささえあい活動推進委員会」及び「ささえあい活動推進事務局会」を立ち上げ、具体的な活動について検討した。「見守り活動の推進」を前提とし、交流グループ・生活支援グループに分かれ検討した。
 - 1) 交流グループ：天王台地区の現状、他地区での取り組み事例の調査。
 - 2) 生活支援グループ：「ゴミ出し支援」をテーマに検討、クリーンセンターの訪問・調査をした。支援対象者が少ない状況が伺えた。
2. 「自治会長・区長と地域福祉関係者との懇談会」の実施…中止
3. 「我孫子第3地区民生委員児童委員協議会との交流会」の実施
9月9日（水） 天王台北近隣センター 参加者：14名
4. 「シニアいきいき講座」をまち協、自治会、団体等と共催、運営支援をして実施
 - 1) こもればまち協との共催：5回（回数減） 参加者：延べ48名
 - 2) 天北まち協との共催：中止
 - 3) 「出前シニアいきいき講座」：中止

○湖北台地区社会福祉協議会

1. 「住民アンケート」調査を6月に実施予定だったが延期。→来年度に実施予定。
2. 福祉ネットワーク推進委員会（1回開催）
来年度のアンケート実施に向けた打ち合わせと湖北台11見守り組織ごとに見守り活動について情報交換を行った。

○湖北地区社会福祉協議会

1. いきいき塾の実施
役員会の中で、各教室について継続して協議した。（16回）
 - 1) 健康マージャン教室 4回開催 参加延べ人数 44名
 - 2) 脳の健康教室 毎月毎週水曜日、事務所内にて実施。参加延べ人数は126名。
地区担当職員、教室担当職員、楽習サポーターのミーティングを実施（3回）
 - 3) ほくほく健康教室 毎月第4水曜日、事務所前のスペースで実施。参加延べ40名。
 - 4) 大人の折り紙教室 中止
 - 5) 傾聴事業 来年度事業実施に向けて、研修会を開催。参加者60名
テーマ「温かな聞き手を目指して～傾聴入門～」
2. 居場所づくり
 - 1) いきいき健康教室 1回開催（3回中止）参加者5名。
 - 2) 大人の将棋教室 中止
 - 3) 大人の囲碁教室 中止
3. 自治会向け認知症サポーター養成講座 中止

○布佐地区社会福祉協議会

1. ささえあい活動に関する会議 役員会で年間を通じて検討（6回）
2. 見守り活動を実施している団体との意見交換会の実施
《第1回 各自治会との見守り会議》 10月9日（金）
出席団体：布佐平和台自治会と布佐地区社会福祉協議会
《第2回 各自治会との見守り会議》 11月10日（火）
出席団体：布佐連合自治会と布佐地区社会福祉協議会
3. 住民アンケートの実施について（検討）
地域住民のニーズ把握のため、住民アンケートの実施を検討。支え合い活動を展開していく上で自治会の協力を得るため住民アンケートについても自治会を通して行う。
そのため、自治会連合会の定例会に出席（3月13日）し、ささえあい活動についてご理解をいただき、住民アンケートの協力についてお願いをした。

4. その他

- ①担当者会議の実施 10回（市、社会福祉協議会）
- ②講師派遣 1回
あびこ市民活動ネットワーク主催「高齢者の手助けサミット」1月22日（金）18名

7) 市民との協働事業

- あびこ福祉バザー コロナウィルス感染予防の為中止。
- 第40回あびこ福祉まつり コロナウィルス感染予防の為中止。
- 第13回あびこカップまつり コロナウィルス感染予防の為、中止。
代替として8月22日～29日に「あびこカップまつり歴史展」を開催。
- 第9回ホップステップふれあいキャンプ コロナウィルス感染予防の為、中止。
 - ・11月29日にボランティア交流会を開催。
参加者：実行委員11名 ボランティア12名 障害児者6名
 - ・実行委員会への参画。ボランティア担当。
- 市民のチカラまつ2020 9月27日、コロナウィルス感染予防の為、オンライン開催。
実行委員への参画。
- 第7回 JOY!JOY!クリスマス会 コロナウィルス感染予防の為、中止。
- 「らっく楽!あびこ」編集委員会 編集委員会2回
(あびこシニアクラブ・市との共同作成)
- 高齢者の対応を探る会
コロナウィルス感染予防の為、事業を縮小し、11月18日公開学習会、12月16日映画上映学習会、2月3日公開学習映画上映会等を実施。

8) ふれあいサロン・いきいきサロン支援事業

今年度は、コロナウィルスの影響で通常通りにサロン活動が実施できない状況であったため、ふれあいサロンを始めようとする地域住民への調査、相談、ニーズ把握、立ち上げ支援等は、来年度に検討・実施していきます。また、コロナ禍におけるサロン活動についても検討してまいります。

9) 福祉ショップ&軽喫茶ぽぽら

- ・コロナウィルス感染拡大防止のため、3月14日～6月1日まで営業を自粛。
- ・再開後は、手指の消毒液設置、店内のアルコール消毒の徹底、飛沫感染予防用のパネルを各テーブルに設置、ソーシャルディスタンスを保つ為、席数を減らすなどのコロナウィルス感染予防対策を行いました。
- ・現在、34施設2団体の様々な商品が福祉ショップに出品されています。福祉施設への寄付を目的に、お誕生日ありがとうございます会のぬいぐるみの販売を開始いたしました。
- ・「市民のチカラまつり2020」に参加し、白樺派カレーの販売をしました。

10) あびこ社協だより「福祉の街へ」

4、10、1月発行 年3回 各26,000部発行 ※7月休止

11) ホームページによる情報提供事業 (平成13年5月2日開設)

閲覧回数30,600件 (2020年4月1日～2021年3月31日) ※累計318,807件

12) 学習会・研修会に関する事業

昨年度末に延期した講演会「墓じまい ～安心して自分らしい最後を迎えるために～」

(講師：聖徳大学SOA校長 生涯学習研究所長 長江曜子氏)を中止とし、その内容を収めたDVDを作成。12月に申込者53世帯(59名)へ配布しました。

また、今年度の企画は、コロナウィルス感染予防の為、中止としました。

13) 福祉教育・ボランティア啓発事業

- ・夏休み小学生福祉体験教室
おうちで点字体験～目の見えない人に点字で手紙を書こう～
8月3日～8月31日/4年生～6年生 15名
- ・中高生ボランティア体験教室
オリエンテーション 3月14日/17名
スペシャルオリンピックでボランティア体験
4月3日/9名、5月1日/コロナウィルス感染予防の為、中止。
- ・小中学校・高校福祉教育
湖北特別支援学校(高齢者疑似体験)9月4日/3年生 16名
- ・川村学園女子大学 11月30日/大学生40名
(社協・ボランティアについて、視覚障がい者体験)
- ・出前講座
我孫子北地区社会福祉協議会(高齢者疑似体験・車イス体験講座)
12月11日/11名
- ・東葛管内ボランティアコーディネーター交流会
8月21日/9市町村社協21名 コロナウィルス感染予防の為、オンライン開催

14) 見守り組織支援事業

今年度は、コロナウィルスの影響で通常通りに見守り活動が実施できない状況にあったため、見守り組織の立ち上げ支援、それにあたっての調査や相談等のニーズ把握は次年度に検討・実施していきます。

15) 介護予防教室等への支援 延べ18回派遣

- ・我孫子北地区社会福祉協議会 「きたサロン」 1回
- ・我孫子南地区社会福祉協議会 「ロコモ教室」 10回
- ・長寿大学(含む運動会) 3回
- ・我孫子南地区社会福祉協議会 電話ボランティア講座1回
- ・我孫子東高等学校 介護職員初任者研修課程講師 3回

16) 制服リサイクルバンク事業

あびこ福祉バザーの収益金で事業の開始をする予定でございましたが、あびこ福祉バザーが中止となった為、事業の開始時期について検討してまいります。また、近隣のリサイクルバンクへの視察を予定しておりましたが、コロナウィルス感染拡大防止の為、中止といたしました。

17) 寄付金受付事業 寄付 101 件

18) 心の宝石募金箱設置事業 26 カ所設置

19) 福祉募金自動販売機設置事業 30 カ所設置

- ・ 赤い羽根共同募金へ（令和元年 10 月～令和 2 年 9 月分） 47,662 円
- ・ 社会福祉協議会へ（令和 2 年 1 月～令和 2 年 12 月分） 226,217 円

20) 赤い羽根共同募金 令和 2 年 10 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

戸別募金	5,704,617 円
法人募金	528,171 円
学校募金	267,905 円
職域募金	310,258 円
イベント募金	244,547 円
個人募金	39,243 円
計	7,094,741 円

21) 歳末たすけあい募金 令和 2 年 12 月 1 日～12 月 31 日

戸別募金	3,340,211 円
街頭募金	0 円
法人募金	645,176 円
個人募金	190,114 円
合計	4,175,501 円

※コロナウィルス感染予防の為、今年度の街頭募金は中止といたしました。

高齢者関連

- ・ 独居高齢者への慰問年賀状（小学生からの年賀状） 1,356 名
- ・ クリスマスケーキの配布 131 名…ふれあい弁当の受給者（独居高齢者等）に配布
- ・ 我孫子市シニアクラブ連合会への助成金

障害児者関連

- ・ 障害児者関連団体への助成金 14 団体（地域活動支援センター・当事者組織など）
我孫子市視覚障害者協会／我孫子市手をつなぐ育成会／千葉県中途失聴者・難聴者協会／我孫子市ろうあ協会／日本心臓ペースメーカー友の会／マンマの会／全国パーキンソン病友の会／麻の実会／イエローハート／にじ／ステップ／生活ホーム北斗・第 2 北斗／イーハトーブの家 AINSI／木の子クラブ我孫子

児童青少年関連

- ・ 交通遺児世帯への見舞金 1 世帯
- ・ 施設入所児への見舞金 24 名（うち小中学校入学 1 名、中学校卒業 3 名）
- ・ 我孫子市子ども食堂ネットワークへの助成金
- ・ 我孫子市子どもの学習支援ネットワークへの助成金

住民全般関連

- ・要保護世帯への見舞金 51 世帯
- ・コロナウィルスの影響による困窮世帯見舞金 58 世帯
- ・東葛飾地区更生保護女性会 我孫子支部への助成金
- ・地域ボランティア組織への備品購入助成金 6 団体
新木ふれあいサロン/新木野高齢者見守りネットワーク/ACOBA いきいき生活倶楽部
まほろば/久寺家お助け隊/えんじょい新木野

22) 住民参加型ホームヘルプサービス事業 あい・あびこ

延べ利用者数 210 名 延べ活動者数 136 名 延べ活動時間 730 時間
コロナウィルス感染予防の為、「緊急事態宣言」期間中は、サービスを中止した。

23) 移送サービス事業

延べ移送件数 1,436 件 車両貸出件数 0 件 運転ボランティア数 22 名
登録福祉車両 5 台 (車イス移送車 1 台、セダン 4 台)
コロナウィルス感染予防の為、「緊急事態宣言」期間中は、運転ボランティアへの依頼は中止し職員でサービスを提供した。

24) 傾聴ボランティア派遣事業

傾聴ボランティア定例会 コロナウィルス感染予防の為、中止。
フォローアップ・スキルアップ研修 1 回 (12 月 4 日)
利用者 18 名 傾聴ボランティア 43 名 (休会者含む)
延べ派遣回数 50 回 延べ時間 54.9 時間

25) 子どもの成長支援事業

○我孫子市子ども食堂ネットワーク (事務局として支援)

- ・ネットワーク会議 5 回
- ・無料回数券の配布
- ・フードパントリー開催 (全体 1 回、各会場延べ 10 回・お弁当配布 8 回)
- ・研修会 1 回 (子ども食堂安心・安全研修「子ども食堂におけるコロナ対策」)
- ・「とうかつ草の根フードバンク」に参画 (東葛 6 市の子ども食堂ネットワークで運営)

○我孫子市子どもの学習支援ネットワーク (事務局として支援)

- ・ネットワーク会議 6 回
- ・講演会 (生きづらさを抱える子どもたち～地域の大人ができること～
10 月 18 日 50 名)

○「フードバンクちば」に加入 ※食材などを「てとりあ」で受付。

26) 地域福祉活動団体助成金交付事業 10 団体+6 地区社協

ふれあい弁当の会 (4 万円) / おりがみ友の会 (4 万円) / お化粧品ボランティアりんごの木 (4 万円) / 音訳ボランティア我孫子 (8 万円) / 我孫子パソコン点字の会 (2 万円) / 我孫子市子ども会育成連絡協議会 (7 万円) / 我孫子市おもちゃ図書館 (7 万円) / 我孫子自主

夜間中学あびこプラス・ワン（10万円）/ふさ子ども学習室（10万円）/我孫子市民生委員児童委員協議会（15万円）/6地区社会福祉協議会（各30万円）

27) 介護保険ボランティアポイント制度（市委託事業）

- ・介護保険ボランティア登録者 532名
- ・受入施設 90施設
- ・延べ活動者数1,807名（スタンプ数3,343個）

28) ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ（施設サービス）

コロナウイルス感染予防の為、4月9日から利用人数を制限。また、4月20日～6月30日まで窓口を閉鎖した。

- ・施設利用件数
 - カラーコピー機 79件
 - フルカラー印刷機 228件
 - 会議スペース 159件（515名）
 - ミニ講座（手作りカード） 5回（20名）

29) ボランティア市民活動コーディネート事業

- ・受付件数：延べ161件
 - ボランティア・市民活動相談件数：14件
 - ボランティア派遣依頼：23件
 - その他お問合せ：124件
 - ・ボランティア・市民活動登録数 延べ7,298名
 - 個人ボランティア登録：201名
 - ボランティア保険のみの登録者数：130名
 - 災害ボランティア保険登録者数：4名
 - ボランティア・市民活動団体登録：216団体（6,431名）
 - 介護保険ボランティアポイント制度登録者：532名
 - ・メールマガジン「ボランシカメール」：14回配信 登録者254件
 - ・てとりあ公式LINE@：14回配信 登録者168名
 - ・全国視覚障がい者外出支援事業 1件
 - ・お便りボランティア事業 ボランティア1名 利用者数1名
- ※12月末日で利用者が0名となりました。

30) ボランティア市民活動情報提供事業

- ・てとりあホームページ 閲覧者数7,253件
- ・広報誌てとりあ 各8,000部発行（9月、12月、3月）3回発行（1回休止）
- ・ザ・てとりあ・タイムズ（かわら版） 毎月1回（9回発行、3回休止）
各ポスター34カ所 / チラシ215部

31) ボランティア保険事業

- ・個人ボランティア保険 134 件（うち災害用保険 4 件）
- ・ふれあいサロン活動障害保険 17 団体（地区社協含む）
- ・福祉サービス総合補償 1 件
- ・送迎サービス保険 2 件
- ・ボランティア行事用保険 9 件

32) ボランティア市民活動団体助成金交付事業 4 団体

根戸森の通学路を明るくする会／花かご会／お話しボランティアひまわり／聴くボランティアあびこ

33) ボランティア育成事業

ボランティア入門講座 11 月 21 日/20 名

「～正しく知って活動再開！～ボランティアのための感染対策講座」

34) あんしんカード配布事業

新規の一人暮らしの高齢者には、民生委員の方を通じて配布。

今年度は、3 年に一度の「カード更新」に伴い、郵送や自治会を通じて配布した。

<配布数> ①令和 2 年度配布数：739 セット

（内訳）民生委員による新規配布： 550 セット

障害者手帳保持者とその家族：9 セット

高齢者のみの世帯：22 セット

個人申込み：32 セット

自治会：121 セット

施設等： 5 セット

②当初から合計配布数：21,824 セット

35) 災害救援ボランティアセンター事業

- ・印西市社会福祉協議会、我孫子市シニアクラブ連合会より防災講演の依頼があったがコロナウィルス感染予防の為中止となった。
- ・災害ボラセン研修への参加 1 回
- ・我孫子市総合防災訓練中止の為、不参加

V. 関 連 す る 福 祉 事 業 等

1) 認知症カフェ 縁が和茶屋 ～cocokara～

コロナウイルス感染拡大防止のため、1年間休止といたしました。

2) 高次脳機能障害者カフェ lieto (リエット)

コロナウイルス感染拡大防止のため、1年間休止といたしました。

3) 我孫子市結婚相談所

コロナウイルス感染拡大防止の為、4月1日～6月11日まで開設を自粛致しました。

実施日	延日数	場所	相談の内容
第1・3 土曜日	75日	けやきプラザ 11階	会員数：男性141名 女性54名 195名
第2・4 日曜日			・新規申込み件数 女性5件 男性30件
毎週木曜日			・相談件数 233件
			・お見合い件数 73件
	・成立件数 2件		
			・お見合いパーティーの開催 2回

4) 訪問介護及び総合事業（介護保険事業）

- ・訪問介護事業 延べ利用者数 354名 / 提供時間 4,496時間
※総合事業は、「6) 介護予防支援事業・総合事業（市委託事業）」に記載。
- ・訪問介護自費サービス 延べ利用者数 54名 / 提供時間 71時間

5) 居宅介護支援事業

- ・介護保険法に基づくケアプランの作成 478件

6) 介護予防支援事業（市委託事業）

- ・総合事業（訪問介護事業） 延べ利用者数 225名 / 提供時間 933時間
- ・介護予防サービス計画（居宅介護支援事業）137件（各地域包括支援センター委託事業）

7) 障がい者（児）福祉サービス事業

- 居宅介護 延べ利用者数 48名 / 提供時間 262,5時間
- 同行援護 延べ利用者数 98名 / 提供時間 1,130時間
- 重度訪問介護 延べ利用者数 0名 / 提供時間 0時間

8) 障がい者在宅生活支援事業（市委託事業）

- 移動支援（ガイドヘルプ）事業 延べ利用者数 15名 / 提供時間 62時間
- 代筆・代読派遣事業 延べ利用者数 31名 / 提供時間 179時間

9) ママヘルプサービス（市委託事業）今年度は契約をせず事業終了

10) 善意銀行 小口貸付事業

貸付件数 98件 貸付金額 6,634,000円

我孫子市より、貸付の原資として1,000万円の寄付（出損金）がありました。

11) 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

・相談件数 35件・申請件数 5件 ・貸付金額 2,600,000円

○新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金の貸付実績

・相談件数 749件

・緊急小口資金 ・貸付件数 418件 ・貸付金額 78,670,000円

・総合支援資金 ・貸付件数 211件 ・貸付金額 152,360,000円

合計 629件 貸付金額 231,030,000円

12) 帰宅旅費貸付事業 6件

13) 災害見舞金配布事業 8件（全焼4件、死亡1件、床上浸水3件）

14) あびこ後見支援センター

1. 成年後見制度に関する相談

1) 専門員による相談 相談件数 29件

2) 弁護士相談（毎月第4金曜日 予約制3名枠）

実施日 11日（緊急対応1日含む）相談件数 20件

2. 法人後見事業

1) 法人後見運営委員会の開催

6月25日 第1回委員会：法人後見経過報告

7月17日 法人後見受任の緊急審議のため書面議決

9月24日 第2回委員会 ※台風の影響により中止

2月25日 第3回委員会：法人後見受任経過報告

2) 法人後見の受任 受任件数8件（うち令和2年度新規受任：1件）

相談継続ケース：0件（任意後見0件・法人後見0件）

3) 支援職員 専門員 1名

4) 市民後見人フォローアップ講座 5名

3日間開催（うち2日間は、コロナウイルス感染予防のため中止）

3. 日常生活自立支援事業

1) 支援職員

・専門員 3名（法人後見兼務）

専門員対応ケース 17件

・生活支援員登録者 14名（うち実働生活支援員7名）

生活支援員対応ケース 12件

2) 利用者数 36名（うち生活保護受給者16名） 世帯数：30世帯

高齢者 24名 その他 1名

障害者 11名（身体2名・精神5名・知的3名・重複（身体・知的）1名）
令和2年度新規利用者数 5名（契約予定 2名）／解約者数 6名

3) 支援回数 539回

4) 相談件数 延べ97件

・新規相談件数 14件

・継続相談・訪問調査等件数 83件（うち訪問調査件数10件）

4. その他の事業

1) 広報PR：社協だより掲載 140号（4月発行）142号（10月発行）143号（1月発行）

※141号（7月発行）は、コロナウィルス感染予防のため休刊。

社協HP掲載

2) 説明会等の実施（1名派遣）

令和3年1月20日 我孫子市役所 健康福祉部研修

15) 我孫子市民生委員児童委員協議会の事務局運営（市委託事業）

7 地区民児協定例会への参加

総会及び役員会（7月、9月、11月、2月）の準備、参加

※総会は、コロナウィルス感染予防の為、書面開催。また、定例会や研修会の多くが中止となった。

16) 我孫子市遺族会の事務局運営（市委託事業）

コロナウィルス感染予防の為、千葉県追悼式（10月29日）、護国神社大祭、みたま祭り以外の事業は中止。

以上